



※受理年月日	28年 7月 24日
※受理番号	RP-20
※備考	

変更届出書

令和8年7月24日

鹿児島県知事 殿

株式会社マキオ
代表取締役 牧尾由美
鹿児島県阿久根市赤瀬川2210番地

大規模小売店舗立地法第6条第2項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

A-Zかわなべ

鹿児島県南九州市川辺町永田1551番地

2 変更しようとする事項

(1) 大規模小売店舗内の店舗面積の合計

(変更前) 14,308㎡

(変更後) 18,463㎡

(2) 大規模小売店舗の施設の配置に関する事項

① 駐車場の位置及び収容台数

(変更前)

駐車場No.	収容台数	位 置
駐車場No.1	828台	建物北側及び東側〔資料-3 平面図兼配置図(変更前)上に記載〕
駐車場No.2	163台	建物南側及び西側〔資料-3 平面図兼配置図(変更前)上に記載〕
駐車場No.3	138台	建物敷地南側〔資料-3 平面図兼配置図(変更前)上に記載〕
合 計	1,129台	

(変更後)

駐車場No.	収容台数	位 置
駐車場No.1	413台	建物敷地内〔資料-4 平面図兼配置図(変更後)上に記載〕

② 駐輪場の位置及び収容台数

(変更前)

位 置	収容台数
建物北側〔資料-3 平面図兼配置図(変更前)上・駐輪場No.1〕	148台
建物北側〔資料-3 平面図兼配置図(変更前)上・駐輪場No.2〕	94台
合 計	242台

(変更後)

位 置	収容台数
A棟北側〔資料-4 平面図兼配置図(変更後)上・駐輪場No.1〕	20台
A棟北側〔資料-4 平面図兼配置図(変更後)上・駐輪場No.2〕	10台
合 計	30台

③廃棄物等の保管施設の位置及び容量
(変更前)

位 置	容 量
建物東側〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・廃棄物等の保管施設No.1〕	32.7m ³
建物内南側〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・廃棄物等の保管施設No.2〕	85.3m ³
建物内南側〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・廃棄物等の保管施設No.3〕	58.2m ³
建物敷地南側〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・廃棄物等の保管施設No.4〕	15.0m ³
建物西側〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・廃棄物等の保管施設No.5〕	9.7m ³
合 計	200.9m ³

(変更後)

位 置	容 量
建物東側〔資料－４ 平面図兼配置図（変更後）上・廃棄物等の保管施設No.1〕	9.7m ³
建物内南側〔資料－４ 平面図兼配置図（変更後）上・廃棄物等の保管施設No.2〕	85.3m ³
建物内南側〔資料－４ 平面図兼配置図（変更後）上・廃棄物等の保管施設No.3〕	58.2m ³
建物敷地南側〔資料－４ 平面図兼配置図（変更後）上・廃棄物等の保管施設No.4〕	25.0m ³
合 計	178.2m ³

(3) 大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項

①来客が駐車場を利用することができる時間帯

駐車場No.	駐 車 可 能 時 間 帯	
	変 更 前	変 更 後
駐車場No.1	24時間	24時間
駐車場No.2	午前6時00分～午後10時00分	—
駐車場No.3	午前6時00分～午後10時00分	—

②駐車場の自動車の出入口の数及び位置

(変更前)

駐車場No.	出入口の数	位 置
駐車場No.1	1箇所	建物敷地北側 〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・出入口No.1〕
駐車場No.2	3箇所	建物敷地南側 〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・出入口No.2～出入口No.4〕
駐車場No.3	5箇所	建物敷地南側駐車場北側 〔資料－３ 平面図兼配置図（変更前）上・出入口No.5～出入口No.9〕
合 計	9箇所	

(変更後)

駐車場No.	出入口の数	位 置
駐車場No.1	3箇所	建物敷地北西側及び南西側 〔資料－４ 平面図兼配置図（変更後）上・出入口No.1、出入口No.2、出口No.3〕

3 変更する年月日

- ・平成17年11月下旬 駐輪場収容台数の減
- ・平成27年 5月1日 駐車場収容台数の減、出入口の数の減
- ・平成27年11月1日 店舗面積の増（自動車展示施設の新設）
- ・令和 4年 5月下旬 廃棄物保管施設の容量の減

4 変更する理由

- 2 (1) 自動車展示施設の新設のため(店舗面積の増)
- 2 (2) ①、2 (3) ①自動車展示施設の新設及び市道付け替えによる駐車場レイアウト変更のため
(駐車場収容台数の減)
- 2 (2) ②駐輪場の利用者が少なかったため(駐輪場収容台数の減)
- 2 (2) ③廃棄物保管施設の容量が過剰だったため(廃棄物保管施設の容量の減)
- 2 (3) ②駐車場の変更及び出入口No.1 から出庫動線を分散すべく出口No.3 を設置したため(出入口の数)

〔設置者、建物等の概要〕

1 変更の趣旨

地域の皆様におかれましては、益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、A-Zかわなべにおきましては、オープン以来、地域の皆様より地域に密着したスーパーセンターとして多くのご愛顧をいただいております。

この度、新設届出時から建物の増築や駐車場等の施設配置に変更が生じていたにもかかわらず、大規模小売店舗立地法第6条第2項に基づく変更届出の手続きを行っていなかったことが判明したことから、現状の施設配置に合わせて変更届出を提出させていただくものです。

今後は、大規模小売店舗立地法の趣旨を十分に理解し、このような事象が生じる事がないよう管理を徹底していくとともに、店舗運営におきましても周辺の生活環境に配慮してまいります。

以上、地域の皆様方、関係各位の皆様方におかれましては、弊社の意図するところをお汲み取りの上、ご理解、ご協力の程、賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2 大規模小売店舗設置者の連絡先等

(1) 設置者の連絡先及び電話番号・FAX番号

株式会社マキオ 採用・本部企画室 宮田裕美子

鹿児島県阿久根市赤瀬川2210番地

TEL 0996-72-2500 FAX 0996-72-2501

(2) ①周辺の生活環境保持の対応策の小売業者等への周知措置

従業員に届出書及び添付資料の内容を説明することで、施設の運営方法の明確化を図るとともに、定期的な店内会議により周知徹底を図る。

②周辺の生活環境保持のための監督・管理責任者

A-Zかわなべ 店長

3 建物の位置及びその建物内の小売業を行うための店舗の用に供される部分の配置を示す図面

〔規則 § 4 I ③〕

(1) 建物位置図

別添「資料－1 建物位置図（広域図）」参照

(2) 周辺見取図

別添「資料－2 周辺見取図」参照

(3) 建物配置図

別添「資料－3 平面図兼配置図（変更前）」参照

別添「資料－4 平面図兼配置図（変更後）」参照

(4) 各階平面図

別添「資料－3 平面図兼配置図（変更前）」参照

別添「資料－4 平面図兼配置図（変更後）」参照

4 店舗施設計画の概要

(1) 計画地の概要

①敷地面積及び土地の所有形態

建物・駐車場敷地	65,601m ²	賃貸借契約
合 計	65,601m ²	

②法令上の用途等

都市計画法用途地域 無指定地域

③現在の利用状況

A・Zかわなべが立地し、営業中。

(2) 計画地周辺の概要

①立地環境

建物敷地北西側：国道225号を挟みA・Zかわなべ自動車整備工場やセルフガソリンスタンドが立地する。

建物敷地北東側：里道を挟み林が面する。

建物敷地南東側：市道永田中福良線を挟み林が面する。

建物敷地南西側：戸建住宅や事業所が立地する。

②隣接地の用途現況

別添「資料－2 周辺見取図」参照

③基盤整備に関する事業の有無とその内容

該当事業なし

④街並みづくり計画の有無とその内容

該当計画なし

⑤都市計画及び中心市街地活性化基本計画との関連性

該当計画なし

(3) 建物の構造及び規模

①建物構造

A棟：鉄骨造 平屋建て

B棟：鉄骨造 平屋建て

②店舗面積の内訳

イ 建築面積；24,614m²（A棟：21,814m²、B棟：2,800m²）

ロ 延べ面積；24,340m²（A棟：21,540m²、B棟：2,800m²）

ハ 各階ごとの店舗面積及び延べ面積等

< A棟 >

(単位：m²)

	店舗面積	その他の施設	延べ面積
1 F	15,788	5,752	21,540

< B棟 >

(単位：m²)

	店舗面積	その他の施設	延べ面積
1 F	2,675	125	2,800

(4) その他の施設計画と各施設面積

利用者層が同一の併設施設		
施 設 名	営業面積	営業時間
① 精米機	807㎡	24時間
② ヘアカットルームABC		9:00～18:15
③ 宅配便		24時間
④ クリーニング		9:00～18:00
⑤ コインランドリー		24時間
⑥ ゆうちょATM		9:00～19:00
⑦ フードコート		24時間
合 計	807㎡	

利用者層が異なる併設施設			
施 設 名	事業主体	営業面積	営業時間
該当施設なし	—	0㎡	—

(5) 開店若しくは施設変更等の届出時に対応策の前提として調査・予測した結果と大きく乖離があり、対応が著しく不十分である場合の追加的対応方針

関係機関等と協議の上、必要に応じて追加的対応策を講じていく。

5 その他（特記事項）

特になし

〔 駐 車 需 要 の 充 足 等 〕

1 必要な駐車場の収容台数を算出するための来客の自動車の台数等の予測の結果及び算出根拠

〔規則 § 4 I ④〕

(1) 指針による必要駐車台数計算式

(端数処理：四捨五入)

事 項	等	各事項算出のための計算式等
地区の区分	商業地区・ その他地区	(理由：無指定地域)
S：店舗面積	18,463千㎡	
A：店舗面積当たり日来店客数原単位	950人／千㎡	人口40万人未満・(S≥5)
B：ピーク率	14.4%	経済産業省指針数値
L：駅からの距離	— m	← (駅名： —)
C：自動車分担率	80%	人口10万人未満
D：平均乗車人員	2,423人／台	店舗面積10千㎡以上20千㎡未満 1.5+0.05S
E：平均駐車時間係数	1.6988	店舗面積10千㎡以上20千㎡未満 (65+2S)／60
必要駐車台数	1,417台	$A \times S \times B \times C \div D \times E$
日来店台数	5,791台	$A \times S \times C \div D$
ピーク1時間当たりの来店台数	834台	$A \times S \times B \times C \div D$

(2) 特別な事情による駐車台数の算出

当該店舗は、DIY用品、農業資材、建築資材、食料品及び住・生活関連用品等を扱うスーパーセンターと、車及びカー用品等を扱う「くるま館」で構成されており、店舗面積に比して1日に来店する客数が大店立地法指針による算出結果より極端に少ないことから、必要駐車台数の算出に当たっては既存店舗における駐車場利用実態調査の結果を踏まえ設定することとした。

<調査日の選定>

調査日の選定は、当該店舗における過去1年間(2025.3.1～2026.2.28)のレジ通過者数データより決定した。

上記データによれば、来客数は一般的な平日に比して、土曜・休祭日が上位を占めていることから、駐車場の利用実態を把握するため、平均的な土曜・休祭日となる令和8年2月22日(日)を選定した。

<調査結果>

調査の結果、駐車場占有率がピークとなる12時台には372台が滞留しており、設置駐車場台数(1,129台)に対し、32.9%の利用率であり、駐車場不足による入庫待ち車両等の発生はない。

$$\text{・ 駐車場利用率} = 372 \text{ 台} \div 1,129 \text{ 台} \times 100 = 32.9 (\%)$$

<変更後の駐車台数>

今回の計画に伴い、設置駐車台数が413台に減少するが、駐車場の利用率は90.1%と算出され、駐車場削減による駐車場不足は生じないものと推察される。

$$\begin{aligned} \text{・ 駐車場占有率} &= (\text{調査日ピーク時滞留台数} / \text{駐車場収容台数}) \times 100 (\%) \\ &= (372 \text{ 台} / 413 \text{ 台}) \times 100 = 90.1 (\%) \end{aligned}$$

<年間ピーク日での検証>

過去1年間におけるレジ通過者数データから、土曜・休祭日の平均レジ通過者数(6,551人)を用いて、駐車場の利用予測を行った。

その結果、最大滞留台数は380台と予測され、変更後の設置駐車台数413台に対して駐車場利用率は92.0%であり、駐車場不足による周辺道路への混雑を発生させる恐れはないものと考えられる。

$$\begin{aligned} \text{・ 最大滞留台数} &= (\text{過去1年間土曜・休祭日の平均レジ通過者数} \div \text{調査日のレジ通過者数}) \\ &\quad \times \text{調査日のピーク時滞留台数} \end{aligned}$$

$$= (6,551人 \div 6,413人) \times 372台$$

$$= 380台$$

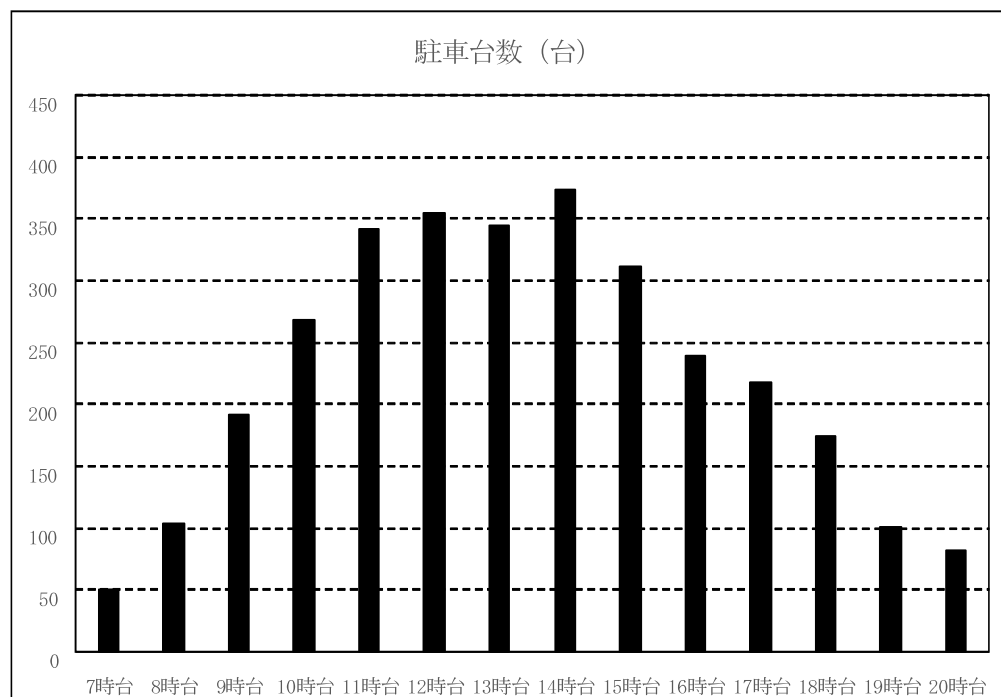
$$\begin{aligned} \text{・ 駐車場占有率} &= (\text{ピーク時滞留台数} \div \text{駐車場収容台数}) \times 100 (\%) \\ &= \{380台 \div 413台\} \times 100 = 92.0 (\%) \end{aligned}$$

また、年間最大レジ通過者数を示す元旦（10,519人）においては、収容台数が610台と算出されるため、特異日には従業員用駐車場237台を来客用として開放することで、駐車需要の充足を図る。

以下に、調査日における時間帯別滞留台数を示す。

駐車場台数調査結果 調査日：令和8年2月22日（日） 天気：曇り

時 間	駐車場No.1	駐車場No.2	合 計
7時台	51	0	51
8時台	103	0	103
9時台	192	0	192
10時台	268	0	268
11時台	342	0	342
12時台	355	0	355
13時台	344	0	344
14時台	373	0	373
15時台	311	0	311
16時台	240	0	240
17時台	217	0	217
18時台	175	0	175
19時台	101	0	101
20時台	82	0	82



(3) 駐車場の分散確保の有無

駐車場の分散確保の有無		理 由 等
	有・ 無	駐車場の利用状況調査結果から、当該店舗に必要な駐車場台数は建物敷地内で充足できており、又、変更後における駐車場の利用予測結果からも駐車場不足の発生はないものと推察されることから、入庫待ち車両の発生など、周辺交通への影響は比較的小さいものと考えられるため。
借上駐車場の場合	駐車場名	該当なし
	設置者・管理者	
	契約・利用形態 (専用、優先、提携等)	
	来店客が駐車可能な台数 (算出根拠)	

(4) その他の駐車場の状況

〔従業員等（業務用を含む）駐車場〕

事 項	有無の別	当該小売店舗駐車場と 共用・別途の別	収容台数	備 考 (従業員の雇用状況や利用状況など駐車台数算定の根拠等)
従業員用駐車場	(有) ・無	共用・ (別途)	290台	設置駐車台数より

〔併設施設の駐車場〕

ア オフィス・マンション等、小売店舗とは利用者が独立して考えられる併設施設
該当なし

イ 飲食店、銀行ATM、クリーニング、映画館、ボーリング場、ゲームセンター、温浴施設等、小売店舗の集客に影響を与える蓋然性を有する併設施設

名 称	業務内容	面 積	当該小売店舗駐車場と 共用・別途の別	必要駐車 台 数	算出根拠	収容台数
精米機	—	12㎡	(共用) ・別途	前述1. (2) 特別な事情による駐車台数の算出結果に示すとおり		
ヘアカットルームABC	理容室	56㎡	(共用) ・別途			
宅配便	—	96㎡	(共用) ・別途			
クリーニング	—	74㎡	(共用) ・別途			
コインランドリー	—	74㎡	(共用) ・別途			
ゆうちょATM	—	9㎡	(共用) ・別途			
フードコート	飲食施設	486㎡	(共用) ・別途			
合 計		807㎡				

〔s：小売店舗と利用者層が同一の併設施設面積の合計〕（端数処理：四捨五入）

s	807㎡
S：店舗面積×0.2	3,693㎡

〔条件〕 $s > S \times 0.2$

ウ 小売店舗がその施設の一部となるような小売店舗以上の集客力を有する併設施設（小売店舗が大規模なアミューズメント施設や博覧会施設の一部であるような場合）
該当なし

2 駐車場の構造、収容台数、面積及び敷地の状況（小売店舗、併設施設等を含む全体の収容台数）

No.	駐車場の構造	収容台数		面 積	駐車区画の大きさ	
		一般用	身障者用		一般用	身障者用
駐車場No.1	建物外平面駐車場 (自走式)	639台	11台	8,375.34㎡	5.0m×2.6m×600台 4.5m×2.6m× 11台 4.3m×2.6m× 8台 4.0m×2.6m× 4台 3.5m×2.6m× 16台	5.0m×3.5m×6台 5.0m×2.6m×5台

※従業員駐車場237台分を含む。

駐車料金の 徴収の有無	駐車場条例による届出 駐車場とする予定の有無	入口ゲートの 入庫処理時間	契約形態
有・ <u>無</u>	有・ <u>無</u>	無	自社所有

3 駐車場の自動車の出入口の形式又は来客の自動車の方向別台数の予測の結果等駐車場の自動車の出入口の数及び位置を設定するために必要な事項 〔規則 § 4 I ⑤〕

(1) 駐車場の自動車の出入口の形式

①駐車場の入庫処理能力

自走式平面駐車場で発券ブースの設置がないため、該当なし

②敷地内駐車待ちスペース

出入口の場所	駐車待ち スペースの有無	実際に用意する 駐車待ちスペース	発券ブース の有無	必要の駐車待ちスペース		駐車待ちスペース「無」の場合 その理由・対策
				長さm	算出根拠	
出入口No.1	有	118m	無	88.44m	下記のとおり	—
出入口No.2	有	99m	無	88.44m	下記のとおり	

<必要駐車待ちスペースの算出根拠>

{ (当該入口の1分当たりの来台数×1.6) - (当該入口の1分当たりの入庫処理可能台数) } ×6 (m)
各出入口 { (834台/60分×1.6) - (450台/60分) } ×6 (m) =88.44 (m)

(2) 敷地周辺の道路の状況

別添「資料－2 周辺見取図」参照

(3) 来客の自動車の方向別台数の予測の結果等

該当なし

(4) 集客力の高い併設施設の利用者の交通量の予測

該当なし

4 駐輪場の計画（原動機付き自転車を含む）

（1）駐輪台数の算出根拠

ア 指針参考による駐輪台数の算出

$$\text{店舗面積 (18,463m}^2\text{)} \div 35\text{m}^2 = (528\text{台})$$

イ その他の方法による駐輪台数の算出

駐輪場附置 条例の有無	有（条例名） ・ 無																														
必要駐輪台数の 予測結果及 び算出根拠	既存店舗における自転車利用者の来店状況調査結果より、最大滞留台数は16時台に16台が観測された。 令和8年2月22日（日） 天候：曇り <table border="1"> <thead> <tr> <th>時 間</th><th>駐輪台数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>7時台</td><td>0</td></tr> <tr><td>8時台</td><td>0</td></tr> <tr><td>9時台</td><td>4</td></tr> <tr><td>10時台</td><td>7</td></tr> <tr><td>11時台</td><td>6</td></tr> <tr><td>12時台</td><td>8</td></tr> <tr><td>13時台</td><td>4</td></tr> <tr><td>14時台</td><td>7</td></tr> <tr><td>15時台</td><td>9</td></tr> <tr><td>16時台</td><td>16</td></tr> <tr><td>17時台</td><td>7</td></tr> <tr><td>18時台</td><td>12</td></tr> <tr><td>19時台</td><td>7</td></tr> <tr><td>20時台</td><td>6</td></tr> </tbody> </table>	時 間	駐輪台数	7時台	0	8時台	0	9時台	4	10時台	7	11時台	6	12時台	8	13時台	4	14時台	7	15時台	9	16時台	16	17時台	7	18時台	12	19時台	7	20時台	6
時 間	駐輪台数																														
7時台	0																														
8時台	0																														
9時台	4																														
10時台	7																														
11時台	6																														
12時台	8																														
13時台	4																														
14時台	7																														
15時台	9																														
16時台	16																														
17時台	7																														
18時台	12																														
19時台	7																														
20時台	6																														
必要駐輪台数	16台																														

（2）駐輪場の構造、収容台数及び面積

駐輪場No.	駐輪場構造	収容台数	面 積	駐輪区画の大きさ	
				一般用	三輪車・バイク用
駐輪場No.1	平面式	20台	20m ²	0.5m×2.0m	0.5m×2.0m
駐輪場No.2	平面式	10台	10m ²	0.5m×2.0m	0.5m×2.0m

（3）駐輪場の管理体制

項 目	内 容
整理員等の配置	・ 店舗従業員の適宜見回りにて対応する。
営業時間外の管理等	・ 特になし

（4）駐輪場案内の表示方法

駐輪場である旨の路面標示

5 その他（特記事項）

・ 特になし